

補助事業番号： 20-135

補助事業名： 平成20年度国際交流等の推進補助事業

補助事業者名： 財団法人 自転車産業振興協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

我が国の自転車産業は、国内市場への輸入品の増加により国内産業の空洞化が進む一方で、高品質自転車製品の輸出を続けている企業もある。このため、諸外国の主要生産地における産業及び制度情報を収集するほか、欧米自転車市場の動向を把握し、輸出振興を行うとともに、自転車競技・自転車乗用環境に係る諸情報収集等を行い、もって機械工業の振興に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ① 欧州自転車関連情報収集活動

ドイツ・デュッセルドルフに海外事務所を設置の上、欧州の自転車市場動向、乗用環境の情報収集活動並びに競技用自転車に関する調査活動を行うとともに、欧州向け輸出振興を図った。また、欧州の関係団体・機関との相互理解と協力関係を強化し、国際交流の推進に寄与した。

#### ② アジア自転車産業情報収集活動

中国・上海に海外事務所を設置の上、アジア各国の自転車施策及び業界動向等に関する情報収集活動を実施した。併せて業界活性化のため現地進出企業に協力し、貿易の円滑化を図るとともに、自転車安全対策を推進するために必要な現地対策事業を実施した。また、中国等主要国の関係団体・機関との相互理解と協力関係の強化を図った。

#### ③ 輸出促進活動

欧州、米国市場への我が国自転車製品の輸出促進のため、ドイツ及び米国の著名な国際自転車展示会に出展参加し、中小自転車企業と共同出展を行った。また、海外向け英文自転車製品カタログ JAPAN BICYCLE GUIDE 2008-2009 を作成・頒布し、我が国自転車製品の欧米市場における販売増加とブランド浸透を図った。更に、米国調査員が執筆した月次報告書を翻訳のうえ当会ホームページに掲載したほか、自転車輸出関連企業に直接電子メールにて配信した。

## 2. 予想される事業実施効果

デュッセルドルフ・上海両海外事務所及び米国の情報収集活動において収集した諸情報は、我が国自転車業界が、当該市場の現状とその動向並びに直面する諸問題を把握するた

めに活用され、欧米向け輸出の促進、中国を主とした輸入自転車の品質向上等、当面の課題に極めて有効に機能することが期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物等

海外向け英文自転車製品カタログJAPAN BICYCLE GUIDE 2008-2009。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 財団法人 自転車産業振興協会  
          ザイダンホウジン ジテンシャサンギョウシンコウキョウカイ  
住 所 : 107-0052  
          東京都港区赤坂1-9-3  
代 表 者 : 会長 阿部 忠壽 (アベ タダヒサ)  
担当部署 : 国際業務部 (コクサイギョウムブ)  
担当者名 : 次長 大越英智 (オオコシ ヒデトモ)  
電話番号 : 03-5572-6410  
FAX 番号 : 03-5572-6407  
E-mail : okoshi@jbpi.or.jp  
U R L : <http://www.jbpi.or.jp>